

### メルセデスベンツ / Audi

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

取り付けの前に、この取付説明書をよくお読みの上、正しく作業を行ってください。取り付け全般に際し、取り付けるシステム本体に付属の取付説明書も必ずご覧下さい。正しい接続で使用しなかったり、お客様の改造により発生した故障や事故については、当社として一切責任を負いかねます。

※この製品の取り付けには、専門技術と経験が必要です。必ずお買い上げの販売店で取り付けください。

※配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を必ず外して、配線作業をしてください。この指示を守らなかった事による車両の故障または破損等につきましては、当社では一切の責任を負いません。ご了承ください。

※この製品は、安全に十分配慮して設計されています。しかし電気製品はすべて、まちがった使い方をする事故や火災等の原因になります。動作がおかしかったり、異常・故障と思われる場合はすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店または当社へご連絡ください。

※車両の仕様や装備によっては、本取付キットが適用できない場合があります。取り付けの前に車両の仕様や装備をよくご確認の上、作業を始めてください。

※取り付けの製品と車両の組み合わせによっては取り付けできない場合があります。

※接続機器によってはノイズの影響を受け、映像や音声が乱れる場合があります。

#### 適用車種

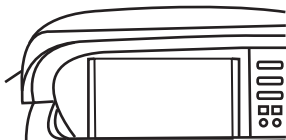
・メルセデスベンツ	Sクラス DBA/ABA-221***	2005/10 ~ 2009/09	ディーラー車
	CLクラス DBA/ABA-216***	2006/11 ~ 2010/11	ディーラー車
・Audi	MMS (マルチメディアステーション) 装着車	2004 ~ 2006	ディーラー車
	MMI (マルチメディアインターフェイス) 装着車	2004 ~ 現行	ディーラー車

※メルセデスベンツ/Audi 正規輸入車の日本仕様で下記の「適用ナビゲーション」のナビゲーションシステム装着車専用です。

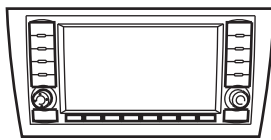
※メルセデスベンツのTV/映像メニューで「外部入力」の項目が無い場合は、メルセデスベンツ専用テスターDASのメニューにてコマンドを選択し、外部入力・AUXの設定を<あり>にしてください。

※入力画像はRCA接続の為、RGB接続に比べ画質が鮮明ではありません。

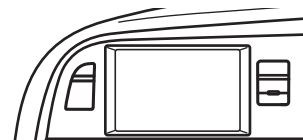
#### 適用ナビゲーション



・メルセデスベンツ  
Sクラス(W221)/CLクラス(C216)  
COMANDシステム



・Audi MMS (マルチメディアステーション)  
アイシン社製 6.5型ワイドディスプレイ  
DVDナビゲーションシステム



・Audi MMI (マルチメディアインターフェイス)  
ナビゲーションシステム

#### 構成部品と製品仕様

- ・AV入力ケーブル × 1 [RCAピンジャック (メス) × 3 (赤/白/黄) / 500mm]
- ・映像出力ケーブル × 1 [RCAピンジャック (メス) × 1 (黄) / 500mm]  
(Audi MMI 純正地上デジタルTVチューナー装着車専用)

※Audi MMI装着車の映像出力は、純正地上デジタルTVチューナー装着車のみ対応となります。また、出力される映像は、純正地上デジタルTVチューナーから出力されるTVの映像信号と外部入力された映像信号のみとなります。

(センターコンソールに標準装着されているDVDビデオプレーヤーはフロントモニター専用の為、VCC-J02の映像出力ケーブルからは、出力されません)

※接続する再生機器類及び接続ケーブルは付属していません。必ず接続する機器に合ったケーブルを別途ご用意ください。

※本取付説明書の記載の内容は、調査時のデータに基づいて作成されています。

調査後に車両変更、車種追加などで取付情報が変わる場合がありますのでご注意ください。

※本取付説明書に記載の内容および仕様は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※本取付説明書の一部または全部を無断で転用・転載することを禁じます。

※FOR SALE IN JAPAN ONLY

株式会社ピービー ©

〒731-0103 広島県広島市安佐南区緑井3-4-29

商品お問い合わせ先：大阪オフィス  
〒561-0841 大阪府豊中市名神口3-7-3

tel.06-6335-0805  
fax.06-6335-0807

http://www.pb-jp.com  
support@pb-jp.com

# 安全に正しくお使いいただくために

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



## 警告

- 本品はDC12V $\ominus$ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災の原因となります。
- 本品を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。
- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう注意して行う。火災の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して、機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制動不能や、発火、事故の原因となります。
- 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス $\ominus$ 端子をはずす。プラス $\oplus$ とマイナス $\ominus$ 経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくこと事故の原因となり危険です。
- 機器を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取るとは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取り付けと配線をしない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。
- 視界や運転の妨げとなる場所へは取り付けないでください。交通事故の原因となります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用する。破片などが目に入ったりして怪我や失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁する。ショートにより火災、感電の原因となります。



## 注意

- 本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したりしっかりと固定できず外れることがあります。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多い場所への取り付けは避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取り付けないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- 機器の通風孔や放熱板、ファンをふさがないでください。通風孔や放熱板、ファンをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 取付説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- エアバッグ装着車に取り付ける場合は車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。
- 車体のねじ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 機器の取り付け場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

# 取り付け・接続のしかた <メルセデスベンツ S/CL クラス>



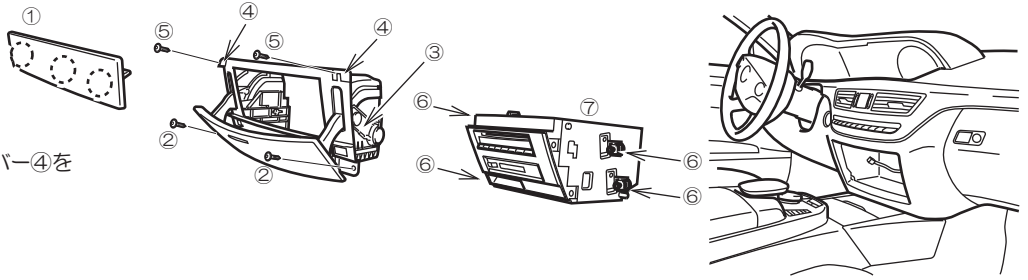
**注意**

取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。

## コマンドコントロール・コンポーネントの脱着要領

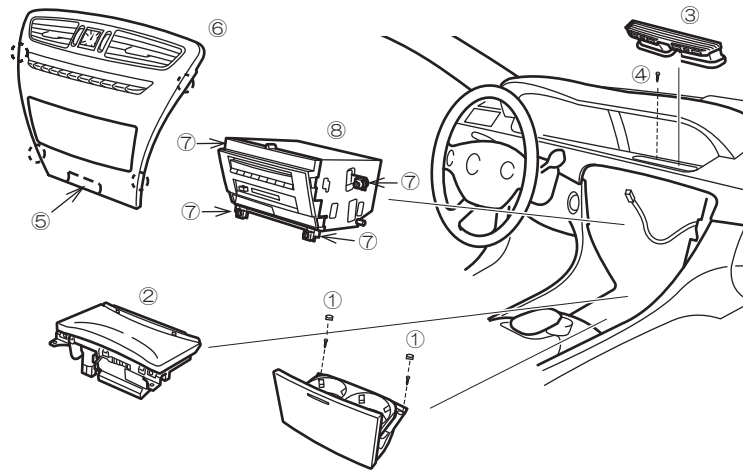
### — S クラス —

- ① カバー①を取り外します。  
(勘合クリップ 印3ヶ所)
- ② ボルト②を外します。
- ③ 可動式フレーム③を開き、ボルト⑤のカバー④を内側へ開きます。
- ④ ボルト⑤を外します。
- ⑤ 可動式フレーム③を取り外します。
- ⑥ ボルト⑥を緩めます。
- ⑦ コマンドコントロール・コンポーネント⑦を慎重に引き出します。
- ⑧ コマンドコントロール・コンポーネント⑦裏側に付いているケーブル・プロテクタ・グリルを取り外します。
- ⑨ コマンドコントロール・コンポーネント⑦のコネクターを全て外します。



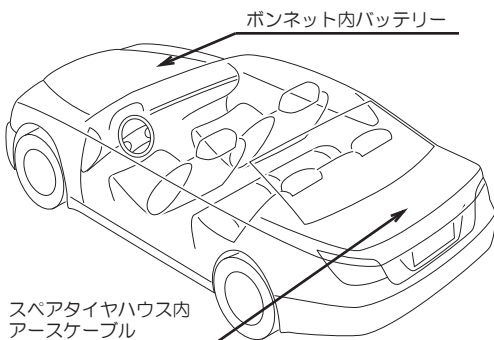
### — CL クラス —

- ① ゴムキャップを取り外し、ビス2本を緩めます。カップホルダーを上に取り外します。
- ② 灰皿を手前に引き出し、コネクター類を抜いて灰皿を取り外します。
- ③ エアノズルを取り外します。
- ④ ボルト1本を緩めます。
- ⑤ センターコンソールカバー下部中央のキャッチフックを手で押し下げ解除します。
- ⑥ センターコンソールカバーの上部クリップ、次に下部クリップを取り外し、センターコンソールカバーを手前に引き出しコネクター類を抜いて取り外します。(印はクリップ)  
⚠️下部クリップから取り外すとセンターコンソールに傷が付く恐れがあります
- ⑦ ボルト4本を緩めます。
- ⑧ COMANDコントロール・コンポーネントを慎重に引き出します。
- ⑨ COMANDコントロール・コンポーネント裏側に付いているケーブル・プロテクタ・グリルを取り外します。
- ⑩ COMANDコントロール・コンポーネントのコネクターを全て取り外します。



## バッテリーのマイナス端子脱着について

- ⚠️ バッテリーのマイナス端子を脱着するときは、必ず以下の手順を守ってください。指定外の脱着をした場合、車両の故障・破損の原因になります。



- ① エンジンを停止し、キーを抜きます。
- ② トランク・リッド及びボンネットを開けます。
- ③ ドアの開閉など行わず、5分以上放置します。
- ④ トランクルーム内のラゲジトレイを引き上げ、スペアタイヤハウス内にあるアースポイントを外します。
- ⑤ ボンネット内のバッテリーのマイナス端子を外します。
- ⑥ 作業終了後はボンネット内のバッテリーのマイナス端子を取り付けてからトランクルーム内のアースポイントを取り付けてください。
- ⑦ ラジオ及びTVの選局メモリーを取付説明書を参照して入力します。
- ⑧ パワーシート及びスライディングルーフ等の電装関係の設定がリセットされた場合には、ディーラーにてお問い合わせください。

## ケーブルの接続要領

非公開

非公開

ます。

(右プラス)  
(左プラス)  
(マイナス)

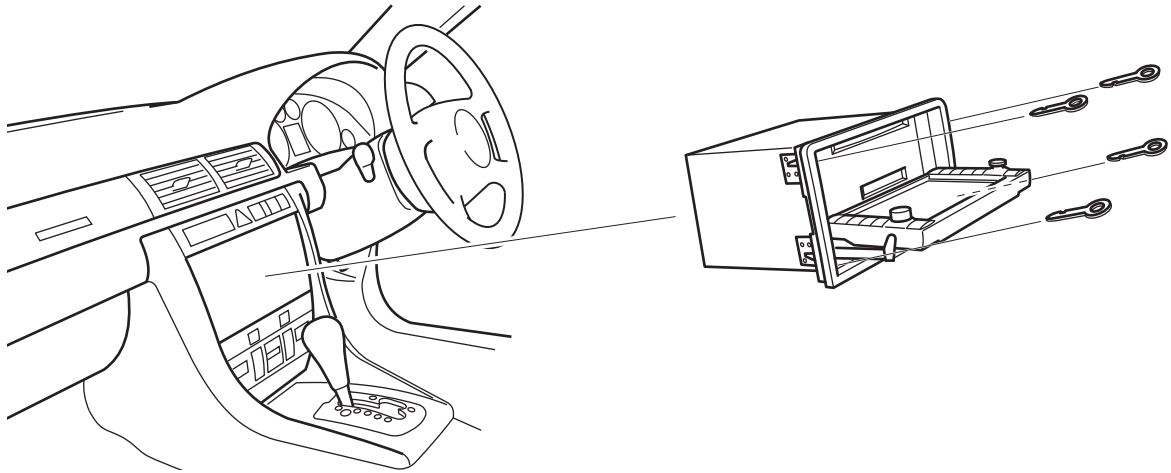
# 取り付け・接続のしかた 〈MMS装着車〉



**注意**

取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう  
予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。

## ディスプレイユニットの脱着要領



オープンボタンを押し、ディスプレイをオープンさせてから専用工具にて4ヶ所のロックを解除し、純正オーディオを  
手前に引き抜き、アンテナコネクター、オーディオコネクターを外してからディスプレイユニットを取り外します。

## ケーブルの接続要領

**非公開**

**非公開**

# 取り付け・接続のしかた 〈MMI 装着車〉



取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう  
予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。

## ケーブルの接続要領

《TVチューナー ブラケット別体型》

図 1

《TVチューナー ブラケット一体型》

図 2

# 非公開

# 非公開

# 非公開

# 非公開

TVの映像信号と外部入力された映像信号のみとなります。

## 外部入力の選択方法

— MMI ターミナルのスイッチ操作 —

- ① CD/TV または、MEDIA ボタンを押します。
  - ② 画面右上のオーディオを選択します。
  - ③ ロータリーボタンを回し、外部入力 1 または、外部入力 2 を選択します。
  - ④ ロータリーボタンを押します。
- ※純正地上デジタルTVが装着されている車両は、⑤～⑦の設定は必要ありません。
- ⑤ SETUP ボタンを押します。
  - ⑥ 信号方式 NTSC にします。
  - ⑦ ロータリーボタンを押します。





**注意**

取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう  
予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。

### ケーブルの接続要領

《A1》

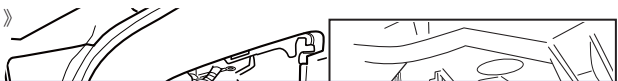


《A7》



# 非公開

《A6》



《Q7》



# 非公開

# 非公開

# 非公開

### 外部入力の選択方法

— MMI ターミナルのスイッチ操作 —

- ① CD/TV または、MEDIA ボタンを押します。
- ② 画面右上のオーディオを選択します。
- ③ ロータリーボタンを回し、外部入力を選択します。
- ④ ロータリーボタンを押します。

